

知多市障がい者自立支援協議会

令和6年度 子ども部会 活動報告

目的	障がい児が適切な療育を受けられるよう情報共有する。
活動内容	<p>子ども部会 (第1回) 日 時 令和6年7月2日(火) 10時～12時 場 所 知多市役所 多目的会議室 参加者 子ども部会員 内 容 ・併用している事業所間での情報共有について ・令和6年度の子ども部会活動計画について ・今後の子ども部会の内容について</p> <p>(第2回) 子ども部会 日 時 令和7年2月18日(火) 10時～ 場 所 保健センター 講義室 参加者 子ども部会員 内 容 令和6年度の報告と令和7年度の年間計画について 子ども部会研修の内容について等 課題等 ・子ども部会で情報交換を行うなど、気軽に相談できる場にして欲しい。 ・現状のニーズと将来的に目指す療育の体制などは、子ども部会の中でも考えられるといい。 ・自治体ごとの療育の取り組みを、事例検証する機会がほしい。 ・自治体の垣根を超えた事例の共有、検討の機会がほしい。</p> <hr/> <p>研修① 日 時 令和6年 6月10日(月) 15時～17時 令和6年11月29日(金) 15時～16時 場 所 知多市児童発達支援センターやまもも園 講 師 愛知県医療療育総合センター中央病院作業療法士 小松則登氏 参加者 こども発達サポートセンターじゃんぼっぷ、マリーアグランマてらもと、放課後等デイサービスゆいっ子、ふわり八幡、放課後等デイサービスひろば、やまもも園、幼児保育課、市内保育所、子育て総合支援センター、健康推進課、子ども若者支援課 目 的 感覚統合について知り、普段の保育療育の中でもできる遊びについて子どもの姿や実践から学ぶことを目的とする。 内 容 講話「療育・保育現場での感覚統合遊び」 支援者同士のグループトーク</p>

研修②

日時 令和7年2月7日（金）13時30分～15時30分
場所 勤労文化会館 研修室1
講師 社会福祉法人むそう NPO 法人ふわり理事長 戸枝陽基氏
参加者 子ども部会員等 30名
目的 医療ケア児の支援を入口に地域で支援の必要な子どもたちや家庭をどう支えていくと良いのか。事業所を含め地域全体で療育支援体制の整備について考える。
内容 講和「地域で支援の必要な子どもたちや家庭をどう支えていくとよいか～最もシビアでニーズのある子どもの、ケーススタディから地域を創る～」

研修③

日時 令和7年3月4日（火）13時30分～
場所 知多市福祉活動センター 大会議室
講師 友野剛行氏（株式会社ふくしネット工房 代表取締役）
今井友乃氏（NPO 法人知多地域権利擁護支援センター 理事長）
参加者 各部会員及び市内障がい児者事業所など 57名
内容 権利擁護・差別解消部会、地域生活部会との合同企画により、強度行動障害に関する内容も含めた自立の権利をテーマにした講演会

医療的ケア児情報交換会

日時 令和6年 5月15日（水） 10時～11時
7月 3日（水） 10時～11時20分
12月26日（木） 10時～11時20分
令和7年 3月19日（水） 9時30分～11時
場所 保健センター
参加者 医療的ケア児コーディネーター（健康推進課、障がい児相談支援事業所さんぽ）、学校教育課、幼児保育課、福祉課、新舞子すみれ訪問看護ステーション、保健所、子ども若者支援課
内容 ・医療的ケア児（基礎情報）報告書の作成
・医療的ケア児対応フローチャート、学年対応表の作成
・医療的ケア児支援に関する情報の共有
・医療的ケア児コーディネーターの体制について
・知多市医療的ケア児ガイドブック作成について
課題等 ・コーディネーターの役割の明確化
・市として看護師の配置や循環型の看護師のシステム（市が雇用もしくは訪看や事業所の看護師と契約して各事業所を回る）の整備が必要

児童発達支援情報交換会

日 時 令和6年10月18日(金) 10時~12時

令和7年 3月 6日(木) 10時~12時

場 所 保健センター 講義室

参加者 市内児童発達支援事業所

目 的 各事業所の情報交換と課題の共有。

内 容 情報交換

各事業所の特色等の紹介や共有等

課題等 ・今後、週5で療育を利用している子どもが、特別支援学校ではなく、地域の小学校に就学する子も増えてくる

・療育の必要性があるが、支援を促しても保護者の理解が得られない場合の対応

放課後等デイサービス情報交換会

日 時 令和6年11月 8日(金) 10時~12時

令和7年 2月19日(水) 9時30分~11時45分

場 所 保健センター 講義室

参加者 市内放課後等デイサービス事業所

目 的 各事業所の情報交換と課題の共有。

内 容 情報交換

事業所と相談支援事業所との情報共有等

課題等 ・計画と各事業所の契約日数が異なる問題(契約日数の超過)

・支給量の超過が常態化している保護者への対応検討について